

スローライフ通信 60

スローライフ通信
第60号
平成28年1月1日発行
編集：スローライフ広報委員会
社会福祉法人和貴会
本部事務局
大阪府八尾市太田3-203
<http://www.slowlife.or.jp>

新年あけまして

おめでどうございませう。

新年あけましておめでどうございませう。

皆様におかれましてはつつがなく、新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年十一月に発表された安倍首相の方針「一億総活躍社会」の実現の為、少子高齢化、人口減少への歯止めをかける政府挙げての取り組みのもと、新第三の矢である安心につながる社会保障の発表があり、福祉業界にも大きな期待がかかる重要な一年のスタートとなりそうです。

また昨年の法改正により、事業運営のみならず財務状況、役員の関わり方等、経営組織のガバナンスの効率化・透明性が求められ、弊法人もより一層努力する所存でございます。



このような、行政や地域の皆様からの要請をしっかりと受け止め、応えていくために本年「地域にキラリと光る一番星化」という方針を策定致しました。特に注力する重要項目の第一番目に「社会貢献の一番星化」として法人のミッション・理念・和貴会職員像を全職員に徹底し、地域に誇れる集団を目指します。第二番目に「幸せの一番星化」として利用者様に生きる喜びを享受して頂き、利用者様・家族様は勿論のこと職員に至るまで幸せを感じて頂けるように努めます。その為にも第三番目として「質の一番星化」安全・効率・快適のもと全職員で知識・技術のスキルアップを目指します。そして第四

番目には「職場環境の一番星化」を掲げ、職員に十二分に力を発揮してもらうためにも福利厚生充実、研修の場を提供し、良い職場環境づくりに徹します。

本年はこの四項目の方針のもと地域の皆様との信頼の絆をより深め、福祉の発展に尽力し、地域社会からの信頼に応えていきたいと、全職員で励んで参る所存でございます。

末筆ながら、この新しい年が皆様方におかれまして輝かしい年でありますよう、心よりご祈念申し上げますとともに、本年もどうぞご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十八年 元旦

社会福祉法人 和貴会

理事長 池田 貴彦



皆様の笑顔がたくさんみられる1年に

各施設長 年頭挨拶



新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年の世相を表す漢字は「安」と発表されました。安という字は家の中で女性がくつろぐということからきています。字だそうです。今回「安」が選ばれたのは「不安」の「安」ではないかと清水寺の森貫主がはなされています。今後超高齢社会を迎えます。二〇二五

スローライフ生駒 施設長代行 今村順子

年には七人に一人が認知症高齢者と推測され、不安材料はたくさんありますが、ご利用者様・ご家族様・地域の皆様が本来の意味である安心してくつろげる「安」と感じて頂けるよう目標にむかって職員一同努力してまいります。本年も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

多職種協働で包括的な在宅復帰支援体制の確立を

スローライフ八尾 施設長 藤山進

輝かしき年頭にあたり、心から新春の御挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、介護報酬の改定により、在宅復帰支援及びリハビリ機能の強化が重視され、それに沿って当施設においても努力して参りました。更にこれからは、医療保険においても、医療機関での長期入院よりも在宅診療への誘導がみられております。改めてこれからの時代において「このスローライフが」必要とされる施設であると痛感致すところでございます。

私共、老人保健施設スローライフ八尾の役割は、ケアプランからなる介護サービス計画に基づいた医療、リハビリテーション、介護、栄養管理サービスなど多職種協働の集結にあり、加えて、併設する

デイケア、居宅支援事業、地域包括事業では、退所後の利用者様の能力の維持・充実に努め、在宅復帰を包括的に支援してきました。これからもこの能力を最大限に發揮し、利用者様の在宅復帰支援を要とします。そして、養護老人ホームなど他施設を含めた次のステップに進まれる利用者様の機能増進・維持を図ります。また、すでに在宅医療をしておられる方の介護負担の軽減を含めた短期入所などによる状態の安定化に努める事も進めて参ります。そしてこれらの過程でスローライフの名前の通り、じっくりと取り組むことで成果を上げ、利用者様と職員が喜びを共有する目標達成への着実な歩みが、今後の利用者様の「生活の質」・「日常生活動作」の向上に繋がればと願っております。



更にこれからは地域貢献が望まれる時代ですが、近隣地域の人に愛され、我々の能力を求めて下さる高齢者の方々に全力でお応えしていく事が我々の責務と考えております。そしてそれに向けて一途に取り組む施設であるように日々邁進して参ります。最後になりましたが、本年も皆様にとって幸多き一年となりますようお祈り申し上げます。

ご利用者様の安心、安全を担保し笑顔の絶えない職場環境の実現に取り組んでまいります。

スローライフ千里 施設長 田中宏和



く感謝とお礼を申し上げます。

これから年を追うごとに高齢化は、増々進んで参ります。政府の計画では、二〇二〇年までに特養五十万床を増床し介護による離職をなくし一億総活躍実現という方針であります。五十万増床となれば現状より少なくとも二十万人以上の介護職員が必要で。現状においても人員不足が日常的に叫ばれている中でどのように介護職員を確保するのか差し迫った課題です。介護に関するネガティブな3K（きつい、汚い、臭い）のイメージは強く、また最近の報道では、極一部の虐待を取り上げたブラックな現場印象等ありますが、介護とは本当に3Kでブラックな業種でしょうか。答えは、はっきり「否」であります。介護とは知れば知るほど

奥が深く、掛け替えのない仕事であります。仕事である以上大変な事や、複雑な感情と向き合う事もあります。

しかし、その大変さを補って余りある素晴らしさが介護の仕事には確かに存在します。我々介護の世界に身を置く者達がネガティブイメージを払拭し、ポジティブな3K（感動、共感、幸福）へと改革を行わなくてはなりません。当法人におきましてもご利用者様の安心、安全を担保しつつ職員には福利厚生の実を図り心に余裕を持ち笑顔の絶えない職場環境の実現に取り組んで参ります。ご家族様、関係各位の皆様におかれましてはどうぞ昨年倍に倍ましてのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございませ。謹んで初春のお慶びを申し上げます。スローライフ千里はおかげさまで開所八年を迎える事ができました。ご利用者様、ご家族様そして地域の関係者の皆様に深

「スローライフ千里」チームで 棒サッカー大会に出場しました

平成27年11月27日のお昼に日本棒サッカー協会主催の第3回棒サッカー大会が開催され「スローライフ千里」チームで、大変な盛り上がりで、競技の間、サッカー選手にも負けない激しさでボールを奪い合い、どの試合も熱い戦いとなりました。

施設で一度行った予行演習の効果か、チームワークも試合ごとに高まって、4チームの総当たりの結果、見事ガンバチャレンジカップ優勝という成績をおさめました。参加した千里チームの選手の皆様さん、おめでとうございませう。そしてお疲れ様でした。

優勝トロフィーと賞状!



参加者の皆さん気合いが入っていました。



写真は棒サッカー協会HPから転載

おせち料理のしとく? もひとつ



得 ご存知ですか?

おせち料理についてのあれこれ

第28回

スロライフ通信

あけましておめでとうございませう。今年も申年、オリンピック年でもあり、にぎやかな一年になりそうです。さて今回はお正月気分でおせち料理にまつわるあれこれ拾ってみました。皆様いくつ知ってらっしゃいますか?

おせち料理の起源は奈良時代に中国から入ってきた節句を祝う習慣に端を発します。貴族の間で行っていた宮中行事でのお供え物や、宴の席で出されていた料理が起源と考えられ、江戸時代以降に、節句を祝う習慣とともに料理も庶民に広まったとされています。ですから、江戸時代の食材、文化や風習が基となっているものが多いようです。お正月に食べるようになったのも、江戸時代の事です。下記のお料理がどう縁起をかついで、入っているかご存知ですか?

伊達巻き：お子様にも人気の伊達巻きは、形が巻物に似ていることで知識を増やす、学業に励むといった意味が込められています。

煮 蛤：蛤の二枚の貝殻はぴたりと重なるので、夫婦円満の意味が込められています。

酢 蓮：レンコンはいくつも穴が開いています。将来を見通せるようにという意味で出されます。

里 芋：里芋は小芋がたくさんついています。子宝に恵まれるようにという願いが込められています。

おせちを食べた気分になって、今年一年が皆様にとっていい年でありませう、祈念申し上げます。



和貴会本部 〒581-0037 大阪府八尾市太田3丁目203番地 電話：072-920-2212 FAX：072-920-2213

スローライフ生駒 特定施設入所者生活介護(ケアハウス) 〒630-0266 奈良県生駒市門前町8番33号 電話：0743-75-1525 FAX：0743-75-1501

スローライフ八尾 〒581-0844 大阪府八尾市福栄町1丁目12番地 電話：072-990-0100 FAX：072-990-0022
介護老人保健施設・短期入所療養介護(ショートステイ)・通所リハビリテーション(デイケア)・居宅介護支援事業・訪問リハビリテーション
八尾市地域包括支援センター スローライフ八尾(電話：072-990-1220)

スローライフ千里 〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園6番8号 電話：06-6816-1100 FAX：06-6816-1110
介護老人福祉施設入所者生活介護(特別養護老人ホーム)・認知症対応型共同生活介護(グループホーム)・小規模多機能型居宅介護・
認知症対応型通所介護(デイサービス)・夜間対応型訪問介護・短期入所生活介護(ショートステイ)・居宅介護支援事業所ケアプランセンター

和きあいクリニック 〒581-0037 大阪府八尾市太田3丁目203番地 電話：072-920-2215 FAX：072-920-2213 内科・整形外科・皮膚科・訪問診療

スローライフ通信 第60号 平成28年1月1日発行
編集：スローライフ広報委員会
社会福祉法人和貴会
<http://www.slowlife.or.jp>



60